

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019. 6. 17

下水道機構の『新技術情報』 第384号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

今週金曜日は技術マニュアル活用講習会（東京会場）が開催されます。

今回は8編と近年では数多い技術マニュアル・技術資料についての発表を行います。種類が多いため、数多くの申し込みがあり両会場とも定員になってしまいました。発表の様子は機構のホームページにて早期に動画を配信できるように準備を進めていますので、聞きに来られなかった方は是非そちらでご覧頂ければと思います。

また、各冊子の販売と会員専用サイトでのダウンロード開始も6月21日から予定しています。公開し次第、ホームページの到着情報やメルマガにてお知らせいたします。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第384号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「平成31年度 技術マニュアル活用講習会」は、おかげさまで2会場とも定員になりました。
- ・「第383回技術サロン」を7月11日に開催します！
- ・「第25回 下水道新技術研究発表会」を7/19（金）東京、7/24（水）大阪で開催します。

■機構の動き

- ・技術マニュアル活用講習会【東京会場】を開催します！

■Tea Break

- ・梅雨を迎えて（回顧鳥からの投稿です）

■研究成果のおさらい

- ・下水処理・汚泥エネルギー利用におけるコスト・エネルギー算出に関する調査研究
- ・下水道革新的技術(B-DASH) の評価のための基礎資料作成支援調査

■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングリポート
(低圧損型メンブレン式散気装置の導入マニュアル作成に関する共同研究)

■はしわたし

- ・今週はありません

■国からの情報

- ・6/14付下水道ホットインフォメーション
- ・6/17付下水道ホットインフォメーション

。 。 ○ 。

●平成 31 年度 技術マニュアル活用講習会は、おかげさまで 2 会場とも定員になりました。

○第 383 回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年 7 月 11 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：横浜市環境創造局 下水道計画調整部 下水道事業マネジメント課

担当課長 赤坂 真司氏

テーマ：横浜市下水道事業における国際展開・広報・技術開発の取組について

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon383>

○「第 25 回 下水道新技術研究発表会」を 7/19 (金) 東京、7/24 (水) 大阪で開催します。

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【東京会場】令和元年 7 月 19 日 (金) 13:00~16:45

(会場) 東京都千代田区 日比谷コンベンションホール (大ホール)

(定員) 200 名

【大阪会場】令和元年 7 月 24 日 (水) 13:10~16:55

(会場) 大阪市西区 大阪科学技術センター

(定員) 120 名

※プログラム、お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/workshop25>

。 。 ○ 。

機構の行事予定

。 。 ○ 。

●技術マニュアル活用講習会を 6/21 (金) 東京、6/25 (火) 大阪で開催します。(※2 会場とも定員になりました)

下水道機構では民間企業と共同で研究した新技術を紹介するため、技術マニュアル活用講習会を開催しています。新技術を採用する上で、その内容をより深くご理解いただき、有効に活用しやすいよう、講習会に参加する皆様に技術マニュアル等を配布し、研究担当者がパワーポイント画面により図・表を多用して分かりやすく説明します。

対象技術マニュアル等：

「自立管 製管工法 (ら旋巻管) に関する技術資料」

「下水道管路管理の包括的民間委託推進マニュアル (案)」

「下水道管きょ内の水位予測機能を備えた管きょ内水位把握システムに関する技術資料」

「効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲート設備に関する技術マニュアル」

「蒸気間接加熱型汚泥乾燥機技術マニュアル」

「低圧損型メンブレン式散気装置の導入マニュアル」

「下水道由来肥料の利活用マニュアル」

プログラムはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2019manual-program>

【東京会場】令和元年6月21日（金） 10：00～16：50※東京会場は定員になりました
（会場）下水道機構 8階会議室

【大阪会場】令和元年6月25日（火） 10：00～16：50※大阪会場は定員になりました
（会場）大阪科学技術センター401 会議室（大阪府大阪市西区靱本町1-8-4）

【参加費】2,000円（官公庁、公共団体等は無料）

※1. CD版の技術マニュアルとテキストを配布いたします。

※2. 参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先はWEB申し込み時の「参加証」
に記載致します。当日会場での参加費お支払いはできませんのでご了承ください。

※全会場で定員になりました。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。 。 。

●梅雨を迎えて（回顧鳥からの投稿です）

関東の平年の梅雨入りは、6月8日ごろ、梅雨明けは7月21日ごろとなっています。昨年
は、梅雨入りは6月6日、梅雨明けがほぼ平年より1か月も早い6月29日でした。この寄稿が
載るときには、すでに梅雨入り宣言の後かと思えます。

毎年、この梅雨入りという言葉が聞くと、以前の雨水対策に係わっていたころは、この
時期から毎日、天気予報の大雨や雷雨情報などをチェックし、いざ大雨だという泊まり
込みでの対応に追われたことを思い出します。

今では私の住む街も浸水被害は、雨水管の整備や雨水調性池を整備しほとんどなくな
りましたが、当時は、大雨が降ればいたるところで床上、床下浸水の被害が出て、ボートに
乗って土嚢運びやポンプ設置など対応に追われていました。また、私の街は新興住宅地が
多く、その浸水被害が出る場所はやはり低地、くぼ地といったところで、住民からは行政
責任だと文句を言われました苦い経験もあります。

しかし、様々な雨水対策を行ってきて、浸水被害もなく、平和な街の佇まいを見ると、
やはり、安心して安全な街づくりをしていくのは行政の責任だなど、つくづく思う今日この
ごろです。

研究成果のおさらい （機構の研究成果（要約版）をご紹介します）

。 。 。

・下水処理・汚泥エネルギー利用におけるコスト・エネルギー算出に関する調査研究

下水処理場のエネルギー最適化に向けた検討のための基礎資料を作成することを目的と
して、モデル処理場における下水処理と下水汚泥エネルギー利用における建設費、維持管
理費、エネルギー使用量・創出量を試算しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-06-17-ab1>

・下水道革新的技術(B-DASH) の評価のための基礎資料作成支援調査

下水道革新的技術の評価のための基礎資料として、革新的技術及び対照となる技術の情

報収集・整理を行い、簡易費用関数の作成など革新的技術の有効性を比較・検証できる技術資料を作成しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-06-17-ab2>

。○○。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Plus+ 16号の中から記事をご紹介します)

。○○。

・エンジニアリングリポート

(低圧損型膜ブレン式散気装置の導入マニュアル作成に関する共同研究)

本研究では、低圧損型膜ブレン式散気装置の実績や実験から得られた運転性能、維持管理性、耐久性などの調査結果に基づいて、円滑な導入と導入後の省エネ運転を実現するためのマニュアル作成を目的としました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-06-17-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 16号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol.13 No.28 2019.1(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol.13 No.27 2018.7はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○○。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○○。

国からの情報

。○○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2019.6.14の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

今月は G20 サミット首脳会談が大阪で予定され、世界の視線が日本に集まります。15 日からの G20 環境関係閣僚会合では、気候変動など地球環境問題に加えて、海洋ごみが国際問題になる中で、中国やフィリピンなどでの廃プラスチックの輸入制限などを契機に、プラスチックごみ対策も議論されるようです。

下水処理場やポンプ場でも、流入したビニール袋などプラスチックのしさを除去していますので、プラごみの公共用水域への流出抑制に貢献しているとも言えるのですが、世界が脱プラスチックの方向に向かうのか、今後の動きに注目したいと思います。

なお、6 月 12 日に浄化槽法改正案が参議院で可決・成立しています（ヘッドライン）。未普及地域の汚水処理概成に向けて、単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換促進、浄化槽処理促進区域内での公共浄化槽制度の創設などが盛り込まれています。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 100mm/h 安心プランの登録申請について（国土交通省）
- 浄化槽法改正案が成立（6/12）
- アセットメトリクス入門 一点検データと劣化パフォーマンスー
（一般社団法人日本アセットマネジメント協会）

-
-
- 100mm/h 安心プランの登録申請について（国土交通省）

国土交通省では、従来の計画降雨を超える、いわゆる「ゲリラ豪雨」に対し、住民が安心して暮らせるよう、関係分野の行政機関が役割分担し、住民（団体）や民間企業等の参画のもと、住宅地や市街地の浸水被害の軽減を図るために実施する取組を「100mm/h 安心プラン」として登録しています。

登録された地区は、下水道事業については、防災・安全交付金等の「下水道浸水被害軽減総合事業」の対象地区となり、交付対象が拡大します。

今年度の登録受付期間について、本省より地方整備局等を通じて各地方公共団体へご連絡させていただいたところです。

登録をご希望の地方公共団体におかれては、円滑な登録手続きを進めるため、地方整備局等へ事前にご相談いただけますようお願いいたします。

⇒（100mm/h 安心プランについて）

<http://www.mlit.go.jp/river/kasen/main/100mm/index.html>

- 浄化槽法改正案が成立（6/12）

6 月 12 日に浄化槽法改正案が参議院で可決・成立しています。

本改正は、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る観点から、単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換を促進するとともに、浄化槽の管理を強化するため、必要な措置を講じようとするものです。

⇒（概要・全文）

<http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/198/meisai/m198090198016.htm>

○ アセットメトリクス入門 一点検データと劣化パフォーマンス
(一般社団法人日本アセットマネジメント協会)

一般社団法人日本アセットマネジメント協会 (JAAM) では、各分野のインフラ資産の維持管理や改築更新の意思決定を支援するソフトウェアツール「アセットメトリクス」を活用した様々なサービスを提供しております。アセットメトリクスは、維持管理計画策定、補修の優先順位の検討等の場面において、アセットマネジメントの継続的改善のための課題発見支援ツール、劣化パフォーマンス評価ツール、ベンチマーキング評価ツールをオンラインのウェブサービスにより提供するものです。本セミナーは、確率統計の専門知識の有無に関係なく、評価手順を一つ一つわかりやすく説明し、アセットメトリクスのオンライン上の利用方法と実践に向けた理解のための入門的な講義を目的とするものです。

今回のセミナーでは、実際のインフラ資産のサンプルデータを用いて、劣化パフォーマンス評価を行います。劣化パフォーマンス評価では、講師等が、実際に評価用のデータを作成し、オンライン上のアセットメトリクスのツールから劣化パフォーマンス曲線を描き、インフラ資産の寿命や更新時期の推定を実践します。

【実施要領】

- ・開催日： 2019年6月27日(木)
- ・場所： ビジョンセンター田町 2F 406号室
- ・時間： 13:00~16:00、計3時間
- ・参加料： 無料 ※JAAM非会員の皆様もご参加いただけるセミナーです
- ・定員： 70名
- ・教材： 講義のスライドを配布

URL: https://www.ja-am.or.jp/seminar_lecture/seminar_asset-metrics201906.html

【参考情報】

◆【備えは】北九州市に初の雨水貯留管 梅雨の出水期に備え

25メートルプール37杯分 <6/12 西日本新聞ニュース>

<https://www.nishinippon.co.jp/sp/item/n/517982/>

◆両丹日日新聞：水害に備えポンプ車排水訓練 土師川で福知山市

<6/12 両丹日日新聞>

<https://www.ryoutan.co.jp/articles/2019/06/89051/>

◆東京オリンピック・パラリンピックへの食材提供をめざし

シギの恩返し米 栽培スタート! <6/12 サガテレビ>

<https://www.sagatv.co.jp/news/archives/2019061200322>

◆<下水道法違反>食肉の脂で約700メートル詰まらせる 加工会社を自宅捜索

<6/12 河北新報>

https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201906/20190612_13040.html

◆汚水が鎌倉の沖合に流出 雨水管通って海へ、流出量は不明 <6/11 カナロコ>

<https://www.kanaloco.jp/article/entry-173989.html>

◆唐津市下水道料金19%値上げ 5年ぶり、10月から <6/11 佐賀新聞>

<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/385749>

◆水循環センターと県下水道公社が合同訓練 <6/11 テレ玉>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190611-00010000-teletamav-111>

◆米大学生 下水処理施設見学／埼玉県 <6/10 テレ玉>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190610-00010006-teletamav-111>

=====

下水道ホットインフォメーション（2019. 6. 17 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

週の初めですが、先週号に掲載できていなかったニュースがありますので、
ホットインフォメーションをお送りいたします。

なお、今週号は通常通り 21 日（金）を予定しています。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ 国土強靱化年次計画 2019 の公表について（国土交通省）

○ 6/23（日）テレビ「所さんの目がテン！」「スクール革命！」で
下水道が取り上げられます！

=====

○ 国土強靱化年次計画 2019 の公表について（国土交通省）

6 月 11 日、政府は「国土強靱化年次計画 2019」を公表しました。

平成 30 年 12 月に決定された「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」
の進捗状況一覧も記載されています。

緊急対策を実施中の地方公共団体におかれては、早期かつ着実な対策実施を
お願いいたします。

⇒（国土強靱化年次計画 2019 について）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/pdf/nenjikeikaku2019_02.pdf

【下水道関連】（6 項目）

- ・全国の内水浸水の危険性に関する緊急対策（p. 115）
- ・全国の雨水ポンプ場等の耐水化に関する緊急対策（p. 116）
- ・全国の下水道施設の電力供給停止時の操作確保等に関する緊急対策（p. 116）
- ・全国の下水道処理場等の耐震対策等に関する緊急対策（p. 116）
- ・全国の内水浸水のソフト対策に関する緊急対策（p. 133）
- ・緊急輸送路等に布設されている下水道管路に関する緊急対策（p. 145）

○ 6/23（日）テレビ「所さんの目がテン！」「スクール革命！」で
下水道が取り上げられます！

①「所さんの目がテン！」 6 月 23 日（日）7：00～7：30 放映

テーマ：マンホールの科学

普段気にも留めないマンホールのふたが、ゲリラ豪雨対策やスリップ事故防止などで
さまざまな進化を遂げていることを取り上げます。

そして今やマンホールのふたは、路上の芸術として注目を集めるようになり、そのデザインをコレクションカードにした「マンホールカード」が人気を集めていることも紹介されます。

⇒「所さんの目がテン！」

<http://www.ntv.co.jp/megaten/>

②「スクール革命！」 6月23日（日）11：45～12：45放映
内村先生が担任を務める3年J組

今回の授業のテーマは「知ってビックリ！47都道府県クイズ」

その中で、全国のご当地ものマンホールふたを問題として出題し、出演者にどこのまちのマンホールかを当てていただきます。

また、そのふたのデザインを使ったマンホールカードの紹介も行います。

⇒「スクール革命！」

<https://www.ntv.co.jp/s-kakumei/articles/2229dq68lxl3zk6p53.html>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>